

平成 27 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 オリジナル設計株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 菅 伸彦
(コード番号 4642 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役執行役員財務部長 吉良 薫
(TEL 03-6757-8803)

中期経営計画「ヴィジョナリーMAP 2015」の策定に関するお知らせ

この度、当社グループは、中期的に会社の目指す姿の実現、収益基盤の再構築、経営の方向性について社内外に発信などにより、更なる競争力強化および企業価値の向上を図るため、2015 年度をスタートとする新たな中期経営計画「ヴィジョナリーMAP 2015」を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。この計画は、当社を取り巻く外部環境の動向、経営活動の状況を分析した上で、中期ビジョン、中期成長戦略、重点施策などをまとめたものです。

記

1. 中期経営ビジョン

『上下水道のエンジニア集団から“水関連コンサルティングファーム”』への進化

当社グループは、上下水道分野で培った社員一人ひとりのスキル・ノウハウを組織としての総合力へと発展させ、既存分野においては周辺業務や事業提案・新規案件開拓の強化を行い、さらには周辺分野や海外市場などの新規分野へも果敢にチャレンジすることによって、ビジネス領域の拡充を図ると共に、水関連業務における包括的な技術を有する“水関連コンサルティングファーム”への進化を目指します。

2. 5つの戦略テーマ

(1) 上下水道分野における「上流工程」への関与および新規案件開拓の強化

(～収益拡大に向けた提案型営業の強化～)

(2) 上下水道分野以外の周辺・新規分野への取り組み強化

(～“水関連コンサルティングファーム”への進化を目指して～)

(3) フレキシブルな生産体制への強化・確立

(～生産性向上に向けた仕組みづくり～)

(4) 社員一人ひとりの能力アップと組織としての総合力のボトムアップに向けた仕組みづくり

(～継続的発展を支える人財づくり～)

(5) 更なるチャレンジを促すモチベーションアップの仕掛け/仕組みづくり

(～好循環経営に向けた仕組みづくり～)

3. 戦略ストーリー

- ・ 筋肉質な企業づくりに向けて「フレキシブルな生産体制への強化」に取り組み、生産性を高めたうえで「上流工程への関与の強化」や「新規案件開拓の強化」を通じて、更なる安定的な収益基盤を確立します。
- ・ 上記によるリソースを基に「新規分野」への布石を打つことによって、継続的な利益創造基盤を構築し、「更なるチャレンジを促すモチベーションアップの仕掛け/仕組みづくり」によって、好循環経営を実現します。
- ・ これらの根底には「社員一人ひとりの能力アップと組織としての総合力のボトムアップ」に向けた持続的な取り組みが不可欠であり、全ての取り組みの結果として“水関連コンサルティングファーム”への進化を目指します。

※「ヴィジョナリーMAP 2015」とは、ヴィジョナリーカンパニー(=理念を掲げて変化に挑み、長期間にわたって優良であり続ける企業)で有り続けるための地図(=Management Plan(=経営計画))を表しています。

以上